あるく・めぐる・とよひらく

リニューアル!!

ウォーキングマップ

スポーツ・健康の里を 豊平区

藤本奈々さん　藤本那菜さん

お薦めの10ルート

- A アンパン道路ルート
- B 精進川と天神山ルート
- C 豊平公園とリンゴ並木ルート
- D 吉田川公園と八紘学園のポプラ並木ルート
- E 福住小川公園・森林総合研究所ルート
- F 水車町・旭町から旧豊平町を巡るルート
- G 西岡坂めぐり・水源池通ルート
- H 月寒・平和公園ルート
- I 豊平川河畔ルート
- 西岡水源地ルート
- 東京2020マラソンコースを巡るルート

A アンパン道路ルート

約2.4km　所要時間／約40分

歩数／3,400～4,000歩
消費カロリー／約130kcal
［ビール350ml缶／約140kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

アンパン酒蔵は当時の住民と軍隊の共同作業で完成しました。起伏のある地形が残る坂の多いコースです。周辺には月寒公園、豊平町役場跡など昭所がたくさんあります。このコース自体はおおよそ長距離ではないので、平坦ぼう歩はなど一足をのばしてみるのもおすすめです。

※見所ポイントA-3と半ヶ丘通の間は、信号機や横断歩道が無いので北側の歩道を歩きましょう。

見所ポイント

A-1 アンパン道路
月寒中央通6丁目から平岸3条14丁目間（約2.6km）
明治44年、軍隊の助力により平坦な月寒の連続道として完成。工事の時、従事した兵士らをねぎらいアンパンが配られたことからアンパン通りの名で親しまれるようになりました。

A-2 月寒小学校記碑
月寒西2条6丁目1
月寒にあった大久保レンガ工場でつくられたレンガが使用されています。昭和47年まで庁内にして使われていました。平成30年9月に校舎建て替え時新しくした「復旧する会」が中心となり地域の方で修復されました。

A-3 旧たくみち
月寒西1条7丁目1～4
建築家成本龍彦氏の設計による邸宅建造物として、昭和47年に建造されました。その後改築され、現在は研究室などとしています。下見板を使用したお洒落で風格が感じられます。

A-4 坊主山のホオノキ
平岸5条11丁目
平岸ほうずし公園内にあります。推定樹齢100年を超え、平地に古くに育成した標高約40mの通称坊主山自然の一角にそびえ、平岸の変遷を見守っています。

B 精進川と天神山ルート

約3.2km　所要時間／約55分

歩数／4,500～5,300歩
消費カロリー／約190kcal
［ドーナツ50g1コ：約210kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

中の島小学校に隣接する豊中公園から精進川沿いを上り、標高85メートルの天神山に至るやや高低差のある自然豊かなコースです。山頂から眺める藻岩山展中市内中心部までにがる景色は1度です。天神山緑地内は石川啄木をはじめとする文学碑や梅園、日本庭園もあり、落ち着いた散策が楽しめます。緑地は、地下鉄豊川駅まで10分、西平岸駅まで15分の距離です。

見所ポイント

B-1 中の島神社
中の島2条3丁目7～35
明治10年頃、開拓者が地域の鎮守のために中の島1条2丁目に奉納したのに始まりました。大正時期に現在の場所に移されました。いつも丁寧に掃き清められた境内の木洩れ日は、心が癒やされる事ます。

B-2 精進川と精進河畔公園
平岸1条16丁目20丁目ほか
定山渓鉄道が開通するまで木材搬送に使われていました。昭和7年に豊平川合流地点がせき止められましたが、多自然型河川工法で現在の姿になりました。生まれ変わりました。公園内にある藤の花標が見事です。

B-3 精進川の滝
平岸1条17丁目9
精進河畔公園の滝横にあり、落差は約3mの小さな滝です。住宅地の近くにあり、手軽に楽しまれるのが魅力です。

B-4 稲荷神社
平岸2条18丁目1
平岸開村五穀豊穣を祈願・馬頭観音尊像のほか、昭和300年以上のクリの御神木があります。

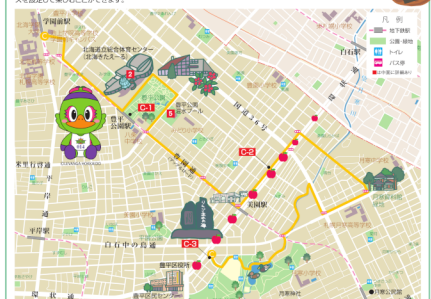
C 豊平公園とリンゴ並木ルート

約5.4km　所要時間／約1時間30分

歩数／7,700～9,000歩
消費カロリー／約300kcal
［約直径8個分×8個分：約320kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

学園前駅から美園駅を経て、つきさっぷ郷土資料館までの片道公園に至る距離のあるコースです。週民のスポーツの拠点である「北海きたえーる」や藻林水産省の林業試験場跡地に作られたあとの豊かな豊平公園、区のシンボルとなったリンゴ並木と見どころが盛りだくさんです。体力と興味の対象、そして季節にあわせてコースを設定して楽しむことができます。



見所ポイント

C-1 豊平公園
豊平5条13丁目ほか
園内には、緑のセンター、花壇・芝草緑地、芝園・花木園・野草園などの庭園、アスレチック、遊水プールがあります。緑のセンターでは四季折々の植物を楽しめるほか、展示や講習会を行っています。また、植物などの相談コーナーや植物に関する書籍を閲覧できる図書コーナーもあります。

C-2 眼状連のリンゴ並木
区役所～関通36号
平岸発祥の基礎となったリンゴ園にちなみ、昭和49年、開拓通のクリーンベルト約1キロにリンゴの木が植えられました。今月の間この木の景観は見事です。

C-3 リンゴ並木の碑
美園1条7丁目1
リンゴ並木と月寒公園をつなぐ「月寒公園にわん通り（ひろば）」に建つ碑は、昭和40年に地元有志により建てられた。

D 吉田川公園と八紘学園のポプラ並木ルート

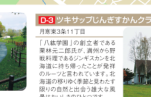
約4.1km　所要時間／約1時間10分

歩数／5,800～6,800歩
消費カロリー／約230kcal
［ポリんとうロコ：約210kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

吉田川は吉田牧場内を流れていた川で、現在は清田区との境になっています。しらかば台の名がついているとおり、しらかば台団地と白樺林、東月寒通周側の歩道約1.6kmにわたって植えられた白樺並木と白樺会館のサイロは美しい景観となっており、散歩道としても親しまれています。八紘学園のポプラ並木も校歌の冒頭と、広大な大地と空が比喩の歌大で物語っています。

見所ポイント



D-1 吉田川公園
月寒東3条19丁目
河岸段丘とゴツタ自然林が残る園内には、テニスや野球、パークゴルフなどの施設もあります。四季いに は豊平区体育館がお、スポーツの集ふにても親しまれています。

D-2 果月橋（ツキサップ川柳会館）
月寒東4条18丁目7
昭和初期から果月第一帯で酪農業を営んでいた、故果運転業氏の愛な施場の移転に伴い昭和45年に町内会に寄付されたお食とすべに、現在は地域の会館として利用されており、東月寒緑地内に姿の施増が建てられています。（期間内）あるみなさまの木、松になるとそこを遠が望って来る切種すなどシンボルとなっています。

D-3 ツキサップじんさすかんクラブ
月寒東3条17丁目
「八紘学園」の創立者である東林三郎氏が、満州から野松利種であるシンガンホモを海道に持ち帰ったことが発祥のルーツと言われています。北海道の移り中心で多額と足たちが園内の自然と出合う最大な風景はおいしみのスポーツ。

D-4 八紘学園
月寒東2条13丁目から
昭和初期に農業経営者の育成を目的として創設された八紘学園。園内には、開拓当時からの石造りのサイロ、かん木巻、演習（現東林公園）などの建物が現在も保存されています。

Toyohira-ku Walking Map!

歩こう 22分 10分

この「豊平区ウオーキングマップ」は、実際に歩いてコースを選定した地域健康づくりサポーターの皆さん、編集に携わった編集委員の皆さんの熱意によって完成しました。このマップが、私たちの住む地域の魅力を再発見するきっかけとなり、健康づくりの手助けとなることを期待しています。普段、車で通り過ぎているまちにも、歩いてみると、知らなかった歴史、美しい風景があります。一緒に歩いてみませんか。

※状況に応じて迂回するなど、安全を確認しながら歩きましょう。

豊平区 アップルスマイル大使

藤本 那菜さん
2007年アイスホッケー女子日本代表に選出され、2010年と2014年ソチ、2018年平昌、2022年北京と3大会連続オリンピックに出場。2018年の世界選手権では セッブ事93.75%を記録してベスト6Kを突覚。海外でも活躍。
株式会社アシックス商事所属。
藤本ななさん

藤本 奈千さん
2007年アイスホッケー女子日本代表に選出され、2003年U-18世界選手権に主将として出場し、チームを優勝に導く。ポジションはDF。
2022年札幌の女子アイスホッケークラブ ポルテッラ札幌の監督に就任。
藤本ななさん

企画・編集　豊平区地域健康づくりサポーター
豊平区保健福祉課 障子たく課
発　行　豊平区保健福祉部 障子たく課
〒062-0012 札幌市豊平区平岸8条10丁目
TEL 011-822-2400

SAPPORO

E 福住小川公園・森林総合研究所ルート

約7.6km　所要時間／約2時間10分

歩数／11,000～12,600歩
消費カロリー／約430kcal
［ラーメン1杯：約420kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

地下鉄福住駅を起終点として、月寒川とうラテチナ川の間に広がる範囲をめぐる距離のあるコースです。途中、住宅地のガーデニングや札幌ハリストス正教会を見ることができます。さらに、森林総合研究所までを延ばすと、野鳥の声やみどりにあふれた自然環境も味わうことができます。

見所ポイント

E-1 札幌ハリストス正教会
福住2条2丁目3～1
昭和11年に現在の中央区南7条東1丁目に建設された後、札幌オリンピック開催に伴う道路工事のため、昭和46年に現在の場所に移されたロシア正教の教会。市内唯一のビザンチン様式の建築です。

E-2 福住小川公園
福住2条2丁目
春は桜・秋は紅葉等、四季折々を楽しめる公園。木造の遊具もあり、小さな子どもから年よりまでの憩いの場となっています。

E-3 標本館
森林総合研究所北海道支所
森林、林業、木材産業に関する標本や研究成果などを広く伝えるために一般公開されています。開館日は道産・外国産樹種の標木展示や標本館の見学ができます。（入場は平日のみ）
休館日 土日・祝・年末年始

E-4 羊ヶ丘展望台
羊ヶ丘
クラーク像と原をはむ羊たちの姿、その向こうの札幌の街並み、さらに遠くには小手指る広々とした景観は、札幌らしの象徴となっています。入園は有料です。

寄り道情報　大和ハウスプレミストドーム
羊ヶ丘E1
地下鉄福住駅より徒歩10分のところにある全天候型多目的ドーム。サッカー競技として開かれに広く知られています。ムーム内の展望台からは札幌の街並み一望できます。ドーム周辺はウオーキングコースにも指定されています。

F 水車町・旭町から旧豊平町を巡るルート

約4.4km　所要時間／約1時間15分

歩数／6,300～7,300歩
消費カロリー／約250kcal
［ショートケーキ60g1コ：約250kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

豊平の発祥の地から、かつて精米のために水車が回っていた水車町を巡り、北海きたえーるまでを横目に見ながら、豊平町役場跡や定山渓鉄道跡など昔ながらかしい趣地をめぐるコースです。

見所ポイント

F-1 志村園一 ゆかりの地
豊平4条1丁目
志村園一は安政4年（1857）に薬草好む豊平名主の遺転場の遺り守を命じられました。札幌市内において村人のふんどしでの洗い流せた、明治44年豊平橋がかかるまでの間、客と道都が交流していました。豊平の発祥の地とも言えます。

F-2 水車町公園
水車町1丁目
ハープ2台の花壇やベンチのある憩いの公園スペースは、水車川自転車道の入口に位置しています。春先は公園通りまい 別小学校桜を観ぬ、5丁目付近までつながっています。

F-3 旭小学校内の水車
水車町3丁目
水車川自転車道はかって、精米などを行うために水車が設置されてきた。

F-4 豊平町役場跡
豊平4条6丁目1-2
北海道開拓使が設置され、本州から多くの移民が入植して、明治5年には平岸村・月寒村が明治7年には豊平村が誕生しました。明治35年に3村が合体し、豊平村（明治41年に豊平町に昇格）となり、明治43年に役場庁舎が建てられましたが、この庁舎は豊平館として保存されました。

G 西岡坂めぐり・水源池通ルート

約4.6km　所要時間／約1時間20分

歩数／6,600～7,700歩
消費カロリー／約340kcal
［ラーメン1杯：約360kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

自然そのままの西岡水源池と、バラエティにとんだ坂を楽しむことのできる少々ハードなコースです（見応び坂は体験の価値あり）。水源池はバードウオッチングをはじめ、トンボやホタルの生息地として環境省指定「ふるさと生きものの里」にも指定されています。豊平区が誇る自然ふれあい活動のフィールドの代表です。

見所ポイント

G-1 前川八幡宮
西岡4条8丁目1
西岡八幡宮の起こりは、明治20年代に入植した桑名藩士が、出身地の氏神を勧請したのが始まりです。明治26年現在地に移転しました。

G-2 見返り坂
西岡1条10～11丁目
振り返りがしたくなる坂。一度上がりきると上り切って後悔したくなる坂もあることでも有名です。

G-3 強沢の坂
西岡3条13～4条13丁目
この坂周辺には緑が多く生息していることから名付けられました。桑の出した遠は馬車の興業道としても使われました。

G-4 西岡公園
面積54番地ほか
水源池と取水塔
旧水源池は、月寒の多系第26遺跡の墓地跡に起きする、市内で最初の上水道であり月寒水道（の水源地）を兼ねて設けられていました。豊かな自然が残り、野鳥やホタルなどさまざまな動植物が生息することから人の目を楽しませてきました。

不動明王
水源池の建設を守るためにまつられたもので、昭和20年頃まで盛事が行われていました。現在の場所は事の開発を記念した史の前に小さな社が建てられ、今も地元が崇拝されます。

八幡周辺（トンボとホタルの生息地）
公園入口の駐車場のそばにビオトープを設けました。月寒水源池通りを歩きながらお弁当広げるには手軽な場所です。（ただしゴミ・ふん類などは各自で処理をお願いにとどめています。

寄り道情報　西岡中央公園
西岡1条7丁目
大学の街に隣接している、自然林などの自然が楽しめる公園です。また、バーベキューテラスがありさまざまな施設があります。

H 月寒・平和公園ルート

約3.0km　所要時間／約55分

歩数／4,300～5,000歩
消費カロリー／約180kcal
［あんぱん70g1コ：約190kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

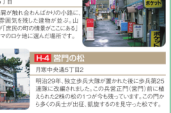
つきさっぷ郷土資料館までの片道公園に至る距離のあるコースです。コース沿いには、月寒アンパンの製造会社や、旧月寒駅跡などがあります。

見所ポイント

H-1 ポプラ並木跡
月寒東2条2丁目4
北部軍司令部の司令官邸周辺の樹木は、地域の人たちが提供し、植えられた樹木が数一たものです。現資料館の建物はこのエントランスがまさに美しい景観を生み出しています。

寄り道情報　つきさっぷ郷土資料館
月寒東2条2丁目
昭和15年に編成された北部軍司令部の司令官邸として建設されました。その後も大学生寮や銀行、農協に関する資料館として地域住民に親しまれています。（開館日：4月～11月の毎週水・土曜日：10:00～16:00）

H-3 洋次通り
月寒中央通5丁目
行き交う人の顔や飼い主れんぼやの小径に平岸紙面の雪国立を飾した建物が立ち並ぶ「雪国の町の情景がここにある」と映画、ドラマのロケ地に選ばれ撮影地です。



H-2 平和公園
月寒西2条7丁目
昭和初期に旧陸軍の練兵場（月寒連隊）により、営農場が建立されました。北部軍司令官の門柱は、戦後平和公園に移設され、平和を記念した像が立ち、平和を訴える場所として利用されています。

H-4 紫門の松
月寒中央通5丁目2
明治29年、独立歩兵大隊が置かれた後に歩兵第25連隊に改称され、この兵営正門（紫門）前に植えられた2株の松の1つが今も残っています。この門から多くの兵士が出征、凱旋するのを見守った松です。

H-5 月寒公園
月寒中央通5丁目
月寒公園は、月寒中央通5丁目に位置しています。

I 豊平川河畔ルート

約4.6km　所要時間／約1時間20分

歩数／6,600～7,700歩
消費カロリー／約260kcal
［ラーメン1杯＋ギョウザ1杯：約520kcal］

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

ゆったりと流れる川に沿って広がる豊平川緑地は、都会の中にありながらも大空を見上げながら歩くことができる健康的なコースです。緑地は、両岸および上下流ともに伸び、豊平区内につの橋が渡されているため、変化のあるコース自由に取ることが可能です。しんしん雪パックにした鍋物を楽しめるのは、やはり右岸側の豊平区の財産です。

見所ポイント

I-1 橋平橋
昭和12年に河全下一部が私費4万円あまりを投じて架設したのがはじまり。現在の橋になったのは平成7年。下流側のオートランドに架かる歩道橋は、豊平区内で唯一のループです。

I-2 ミニつんべん大橋
平成3年にミュンヘン市との姉妹都市提携15周年を記念して架橋。市内に唯一のアーチ橋です。「橋を渡ると別体積格式が変わる」平成5年に札幌市都市景観賞を受賞した。

I-3 ウォーターガーデン
南29条～30条西8丁目
周辺地区の山麓にいの自然地点には、小さな子供たちも安心して水遊びができるスポットがあります。

I-4 スズラン群生地
南19条大橋
春切る大雪で遊北部には河畔林が残り、札幌市の花スズラン群生が見られます。かつては市内で最も多くた花でずが、ここに植えられているのがイスズラン。

スポーツ施設
豊平川河畔
芝生や花壇のほか、パークゴルフ場、ゲイツリング運動、野球場、サッカー、テニスなどのスポーツ施設もあり、東京でオリンピックが開催されるときは、聖火リレーのルートにもなりました。